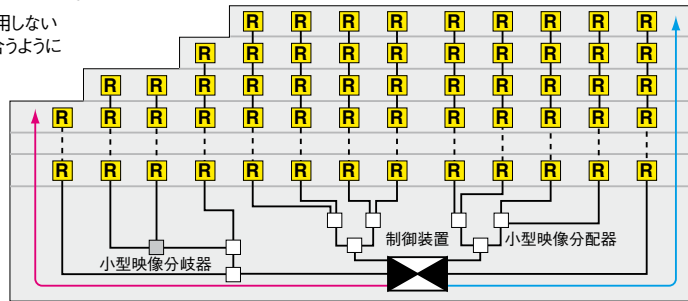


制御装置がRVHXW-6XW-1、RVHXW-3XW-1の場合

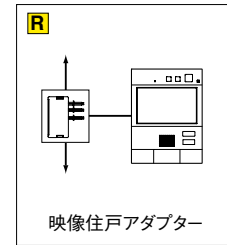
● 下記条件に合うように映像分配器を設置し、各居室親機系統(映像系統)を決めてください。

※映像分配器を使用しない場合は条件1に合うようにしてください。

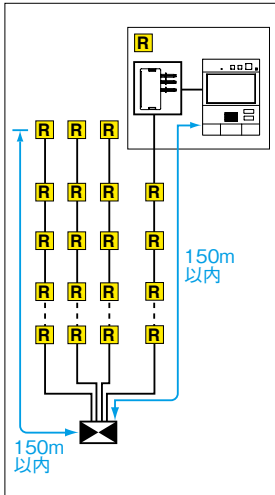


38dB以内
条件2.制御装置からの居室への映像信号出力損失

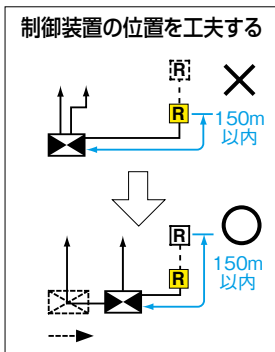
150m以内
条件1.制御装置から最遠住宅情報盤までの距離



条件1 最遠住宅情報盤距離は150mまで



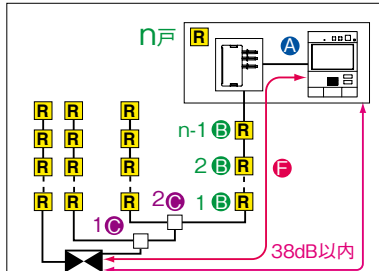
150mを超える場合



ご注意

- 同一系統内でVH-KDEPL-N・VH-DEP-Nとその他の映像住戸アダプターは混在できません。
- 最遠住宅情報盤との距離が150m以内でも映像分配器と映像住戸アダプターの出力損失により、映像信号の出力損失が38dB以上になる場合があります。

条件2 映像信号出力損失は38.0dB以内です



出力損失の計算の仕方

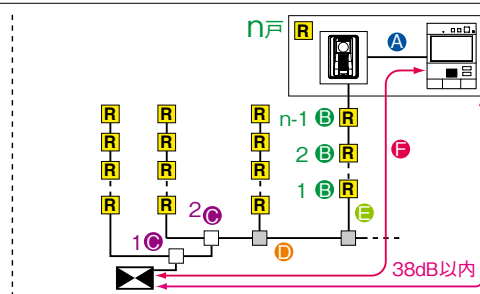
映像住戸アダプターがVH-KDEPL-N、VH-DEP-N以外の場合

- A 居室損失 16.0dB
- B 映像住戸アダプター損失 $0.5\text{dB} \times n\text{戸}$
- C 映像分配器損失 $4.5\text{dB} \times n\text{台}$
- F 線路損失 $0.15\text{dB} \times \text{〇m}$

38dB≧合計 dB

$$16.0 + 0.5 \times 14\text{戸} + 4.5 \times 1\text{台} + 0.15 \times 70\text{m} = 38 \leq 38\text{dB}$$

系統あたり14住戸(映像住戸アダプター14台)・映像分配器1台・距離70mの場合



映像住戸アダプターがVH-KDEPL-N、VH-DEP-Nの場合

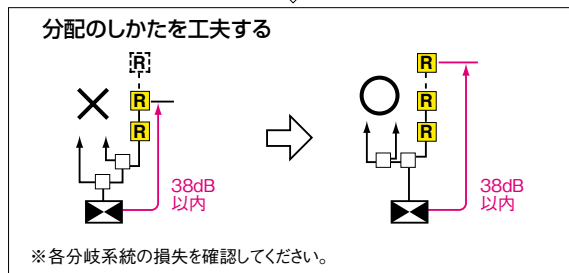
- A 居室損失 0dB
- B 映像住戸アダプター損失 0dB
- C 映像分配器損失 $4.5\text{dB} \times n\text{台}$
- D 映像分岐器損失(出力) $0.5\text{dB} \times x\text{台}$
- E 映像分岐器損失(分岐) $16.0\text{dB} \times y\text{台}$
- F 線路損失 $0.15\text{dB} \times \text{〇m}$

38dB≧合計 dB

$$0 + 0 \times 14\text{戸} + 4.5 \times 1\text{台} + 0.5 \times 1\text{台} + 16.0 \times 1\text{台} + 0.15 \times 70\text{m} = 31.5 \leq 38\text{dB}$$

系統あたり14住戸(映像住戸アダプター14台)・映像分配器1台・映像分岐器(出力側)1台・映像分岐器(分岐側)1台・距離70mの場合

38.0dBを超える場合



※各分岐系統の損失を確認してください。

- VH-KDEPL-N・VH-DEP-Nに接続できる住宅情報盤はVH(K)-RMB-RとVH(K)-RMD(S)-[]・VH(K)-RMD-R(S)-[]です。その他の住宅情報盤は接続できません。
- ケーブルの損失は15dB/100m(0.15dB/m)ですが、途中でジョイントした場合はジョイント1カ所あたり約1dBの損失が加わりますので注意してください。